

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年8月4日（火）

2 確認箇所

2号機原子炉建屋近傍（サブドレンピットNo. 19及びNo. 18）

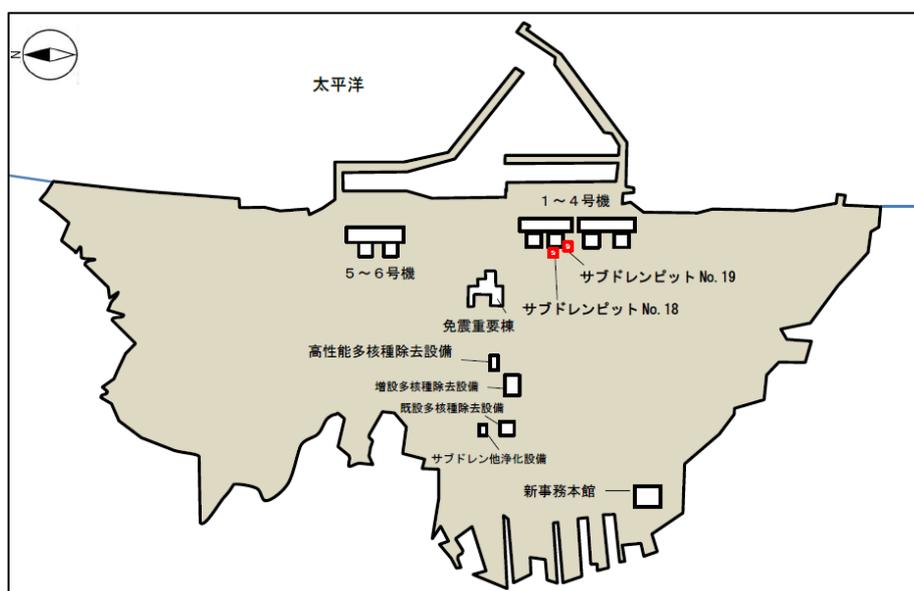
3 確認項目

サブドレンピットNo. 19及びNo. 18の状況

4 確認結果の概要

令和2年7月8日午前10時頃より40mm/h程度の降雨があり、サブドレンNo. 19の井戸から地表面に地下水が溢水した。東京電力によると、溢水が発生した理由として、サブドレンNo. 18近傍は窪地となっていることから雨水が周囲から集まる状態となっていること及び隣接するサブドレンNo. 18と地下の横引き管で繋がっていること等が推定されており、暫定的な対策として、当該サブドレンピット周辺への土嚢の設置等が実施されていることから、状況を確認した。（前回確認：[令和2年7月9日](#)）

- ・サブドレンピットNo. 19周囲には土嚢が設置されていた。また、付近には土嚢移動禁止を示す標識が設置されていた。（写真1）
- ・サブドレンピットNo. 18周囲には既設の堰に加えて、土嚢による堰が追加されていた。（写真2）
- ・東京電力によると、恒久的な対策としてサブドレンピットの嵩上げ工事を降雨が多い時期（8月～10月）以降に検討しているとのことである。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
サブドレンピットNo. 19周囲の状況



(写真2)
サブドレンピットNo. 18周囲の状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。